

あいさつ運動の好事例

里庄町立里庄西小学校

(児童数359名 教職員数28名)

あいさつは心のまほう！
～あいさつのひびく学校にしよう～

アピールポイント

児童会が中心となり、「あいさつのひびく学校にしよう」と、あいさつロードの定例化や看板の設置等、様々な取り組みを提案した。

各家庭にお願いしたあいさつアンケートには、「自分から進んでできるようになった。」等のコメントが寄せられた。引き続き、あいさつの励行に努めている。

実際の様子



【朝の元気なあいさつの声が あいさつロードに響きます】

取組の概要

■児童生徒の実態

・大きな声で自分から進んであいさつのできる児童もいるが、全体的にはやや低調である。

■活動内容

・あいさつアンケート(現状把握) ・全校集会で呼びかけ(年2回) ・あいさつリーダーの認定
・あいさつロード(あいさつ運動)の定例化 ・あいさつの看板作り 等

■取組の参加メンバー

全児童(児童会が中心となって実施)、教職員、保護者、地域見守り隊、地域住民

■成果・効果

・児童会役員の、「あいさつが響く学校にしたい」という強い思いが、様々な取組を通して形となりつつある。
・あいさつロードに立った児童は、自分から大きな声であいさつをして友だちを迎えるため、朝から元気な声が飛び交っている。
・少しずつではあるが、大きな声であいさつのできる児童が増えてきている。